

17. JMSJ の電子化について

・ Project Euclid での電子化

JMSJ の第 5 8 巻第 1 号が , Project Euclid において掲載を開始しました . この事業は国立情報学研究所 (NII) の SPARC/JAPAN の援助のもとで実施しております .

Euclid での JMSJ の URL は

<http://projecteuclid.org/jmsj>

となります . 現在は実験的に国内のいくつかの教室にモニターをお願いしている段階です . 今年の秋には JMSJ 5 9 巻の正式な契約が行なわれ , 本格的な電子版の運用を始める予定ですが , 今後 5 8 巻の各号を掲載していく過程で , 購読者 , 国内の各数学教室 , 会員のアクセスを設定していく予定です . JMSJ の電子化のプロジェクトの広報用にウェブページを用意しましたので , ご覧いただきますようお願いいたします (出版委員会のページ

<http://wwwsoc.nii.ac.jp/msj6/shuppan/> からたどることができます) .

今後 , まず国内の教室からアクセスの設定を開始したいと思います . 各数学教室に対して設定に関する照会を 5 月中旬から 6 月にお送りする予定です .

・ Journal@rchive 事業での電子化

3 月末に , 独立行政法人科学技術振興機構 (JST) が実施しております Journal@rchive 事業による JMSJ の電子化も始まり , JMSJ の第 1 巻第 1 号および「数物学会誌」など JMSJ の前身誌のいくつかの論文が掲載されました . 今後 , さらに 5 7 巻までの各号を電子化して掲載していく予定です . この件につきましても , ウェブページを用意しました (広報委員会のページからたどることができます) .

(2 0 0 5 年度出版委員会担当理事

戸瀬信之記)